

2023年度 科目別 授業計画(シラバス)

| 科目名 | スキルアップ講座(おもてなし検定) | 必修 選択 | 必修 | 年次 | 2 | 開講区分 | 1 Semester(前期) |
|----------------|--|---|---|----------|---------|----------|-----------------|
| 学科・専攻 | ブライダルヘアメイク科 | 授業 形態 | 講義 | 単位 時間 | 2 30 | 曜日 時限 | 火 2限 |
| 教員 | 横瀬 敦子 | 【教員実務 経験】 | 長年に渡り航空業界に従事し、接客マナー・コミュニケーションなどの講義を行っている。 | | | | |
| 【到達目標】 | 接客のプロとなる将来を見据えて、テキスト内の「おもてなしの心」「おもてなしの型」を学び、授業の中で「おもてなしのスキル」を身につけ、全員で「おもてなしマスター検定」に合格すること | | | | | | |
| 【授業の学習内容】 | テキストに基づいておもてなしの理論を学び、グループワークなどの実践を通して「もてなす心と技術」を身につけることができます。また、おもてなしマスター検定を目指すことで、日本ならではの高い接客力や現場でのコミュニケーション力も習得することも出来、美容のプロとしての将来に役立ちます。 | | | | | | |
| 週 | 授業形態 | 授業計画・内容 | | | | | 小テスト・中間テスト・定期試験 |
| 1 | 登校 | おもてなしマスター検定について 概論「おもてなしのプロとして成功するには」 | | | | | |
| 2 | 登校 | 「おもてなしの心」について 3つのキーワード | | | | | |
| 3 | 登校 | 「おもてなしの型」について 型1・事前調査 グループワーク発表(傾聴スキル) | | | | | 小テスト10点 |
| 4 | 登校 | 「おもてなしの型」について 型2・時間管理 グループワーク発表(タイムルール) | | | | | |
| 5 | 登校 | 「おもてなしの型」について 型3・環境設定 | | | | | 小テスト10点 |
| 6 | 登校 | 「おもてなしの型」について 型4・場面演出 プレゼン発表(私のおすすめ) | | | | | |
| 7 | 登校 | 「おもてなしの型」について 型5・変化対応 アサーティブチェック | | | | | 中間テスト20点 |
| 8 | 登校 | 中間テスト ストレスマネジメントについて | | | | | |
| 9 | 登校 | 自己分析(自身の心のクセを知る=エゴグラム) 顧客アンケート作成と発表 | | | | | 小テスト10点 |
| 10 | 登校 | 目標達成のためのセルフコーチング作成と発表 | | | | | |
| 11 | 登校 | 検定過去問題出題傾向と対策 | | | | | |
| 12 | 登校 | 検定過去問題出題・解答(解説) | | | | | |
| 13 | 登校 | 検定過去問題出題・解答(解説と返却) | | | | | |
| 14 | 登校 | 期末試験 | | | | | 定期試験50点 |
| 15 | 登校 | おもてなしマスター検定の実施 | | | | | |
| 準備学習 時間外学習 | ノートの整理 テキスト練習問題の復習 将来像の明確化 現場での接客観察 検定過去問題の繰り返し行う | | | | | | |
| 評価方法 | <ul style="list-style-type: none"> ● 習熟度 : 50点(目標に対する成長具合や習熟度)、小・中間テストの点数も重要視します。 ● 取組姿勢: 50点(授業態度や取組み姿勢、また個人・グループワーク発表回数) | | | | | | |
| 受講生への メッセージ | 「おもてなし」の本質を授業で学ぶことで、日常的に利他を意識して実践して下さい。また専門用語の意味も授業内で正しく理解して将来(接客)に役立てて下さい。そのためには、毎回しっかり、各自ノートをとるように心がけて下さい。 | | | | | | |
| 【使用教科書・教材・参考書】 | 「おもてなしマスター」資格検定教本 | | | | | | |